

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：村道丸尾16号線）整備事業					
補助事業者名	山中湖村長					
実施場所	南都留郡山中湖村山中					
補助事業の成果の目標	地域住民及び利用者がより安全にかつ快適に利用できる環境を整え、地域住民及び利用者の利便性を図る。					
補助事業の内容	I 工区 舗装工 L=180m、W=5.5m 歩道工 L=178m、W=1.5m II 工区 舗装工 L=194m、W=5.5m 歩道工 L=192m、W=1.5m					
補助事業の始期及び終期	平成29年9月から平成30年3月まで					
事業費及び交付金額		29年度				計
		円				円
	事業費	59,268,240				59,268,240
	交付金額	44,972,000				44,972,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>近隣住民からの聞き取りにより8割以上が生活環境の改善がされたと回答があったことから、当事業を実施したことで交通の利便性が図られ、地域住民及び利用者が快適に通行できる環境を整備できた。</p> <p>地域住民に広報誌にて防衛省の交付金を活用した事業である旨周知した。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解・協力を得ながら事業を実施していく。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（福祉に関する事業：保育所の運営に関する事業）							
補助事業者名	山中湖村長							
実施場所	山中湖村山中地内							
補助事業の成果の目標	<p>女性の社会進出や経済情勢の悪化による共働き世帯の増加、就労形態の多様化やひとり親世帯の増加などにより、延長保育希望者が増加しているものの保育士不足等の理由で対応できない状況にある。</p> <p>さらに、今後数年間に定年退職を迎える保育士が多々おり新規の保育士の確保は急務であるが、給与体系等の問題により人材の確保が年々厳しくなっている状況である。</p> <p>このため、保育士の確保及び保育所のサービス水準の向上を目的として、保育士の就業環境の改善や新規保育士の安定雇用を図り、地域の宝である子どもたちに対し、きめ細やかな保育サービスを提供する。</p>							
補助事業の内容	基金により、保育士の人件費の一部に充てる。							
補助事業の始期及び終期	平成27年3月から平成33年3月まで							
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度		計	
		円	円				円	
	事業費	0	133,694,361	120,151,869	121,724,291		375,570,521	
	基金 造成 成額	交付金	134,666,000	0	60,000,000	10,000,000		204,666,000
		市町村費等	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		運用益	0	33,758	25,827	13,578		73,163
		計	134,666,000	33,758	60,025,827	10,013,578		204,739,163
基金処分額	0	30,000,000	30,000,000	40,000,000		100,000,000		
基金残額	134,666,000	104,699,758	134,725,585	104,739,163		120,825,948		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金を保育士人件費の一部に充てることにより安定した財源が確保できたため、保育士の就業環境の改善や今後における新規保育士の安定雇用に寄与し、保護者からの延長保育の要望に対応できる体制を構築できたことから、きめ細やかな保育サービスを図れた。</p> <p>平成29年度 延長保育園児の延人数 356人 平成29年度 延長保育園児の延時間 346.3時間</p> <p>交付金事業であることを広報誌及びホームページで周知した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	地域の宝である子どもたちに対する、よりきめ細かな保育サービスの維持を図る。							
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：各種健（検）診事業）								
補助事業者名	山中湖村長								
実施場所	山中湖村山中地内								
補助事業の成果の目標	本事業は、山中湖村特定防衛施設周辺整備調整交付金基金（特定防衛施設周辺整備調整交付金）により、各種健（検）診事業を実施し、村民の健康増進や疾病の早期発見、経済的負担の軽減を図る。								
補助事業の内容	基金により、生活習慣病（がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症等）の各種健（検）診事業を実施する。								
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成37年度まで								
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	計	
	円	円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	50,310,000	20,000,000	10,000,000	0	0	50,000,000	130,310,000	
	基金造成額	交付金	50,310,000	20,000,000	10,000,000	0	0	50,000,000	130,310,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	12,577	18,480	20,216	17,637	13,640	82,550
		計	50,310,000	20,012,577	10,018,480	20,216	17,637	50,013,640	130,392,550
	基金処分額	0	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,346,317	50,346,317	
基金残額	50,310,000	60,322,577	60,341,057	50,361,273	40,378,910	80,046,233	80,046,233		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	生活習慣病等の健康診断（がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症等）や脳ドック検査により、疾病の早期発見、早期治療を行い重症化を防いだ。また、受診費用を補助により安価にできることや、疾病の早期発見による経済的な負担の軽減等の成果により、村民の評価（受診率）も向上している。（平成29年度における特定健診受診率41.88% 平成28年度における特定健診受診率40.30%）  交付金事業であることをホームページ、受診のチラシで周知した。								
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら健（検）診の受診率を上げ、より一層の効果的な健（検）診事業を実施する。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								